

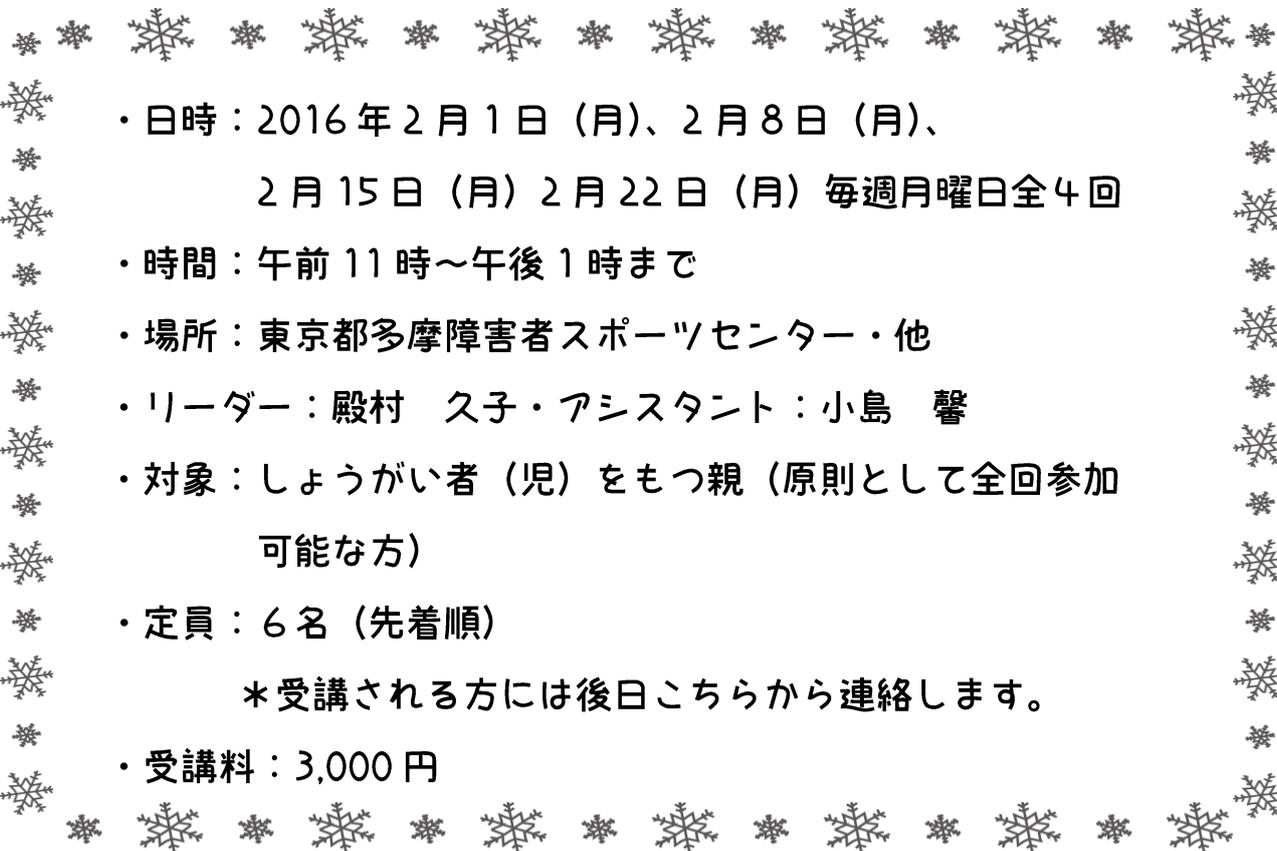


しょうがい者（児）の 親サポートプログラムのご案内



いよいよ冬到来となり、街並みもきらびやかになってきましたが、皆さん如何お過ごしでしょうか。CIL くにたち援助為センターでは、来年2月より、「しょうがい者（児）の親サポートプログラム」を開催します。

これまで、しょうがいを持つ人達の自立のサポートをしてきた中で、家族との関係、とりわけ、親との関わりが影響してくることや、相談支援事業所として計画相談を立てていく中で、親御さんからのご相談も増えてきました。こういった現状の中で、親子が共に、1人の人間として、それぞれの生活を大切に考えるきっかけや、親御さん同士の悩みの共有や情報交換をすることでサポートし合える関係づくりを目指すことを目的にしたいと思えます。ご参加をお待ちしています。

- 
- ・日時：2016年2月1日（月）、2月8日（月）、
2月15日（月）2月22日（月）毎週月曜日全4回
 - ・時間：午前11時～午後1時まで
 - ・場所：東京都多摩障害者スポーツセンター・他
 - ・リーダー：殿村 久子・アシスタント：小島 馨
 - ・対象：しょうがい者（児）をもつ親（原則として全回参加可能な方）
 - ・定員：6名（先着順）
 - ・受講料：3,000円

*受講される方には後日こちらから連絡します。

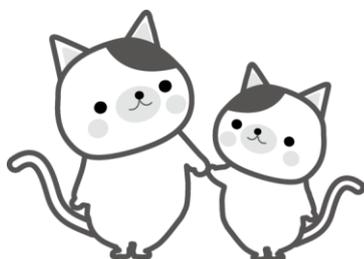
申込み・お問い合わせ

CIL くにたち援助為センター 担当：殿村・鴨狩

国立市中1-18-35 国立ヒルズ101

Tel：042(572)3767 Fax：042(573)5987

締切：2016年1月18日（月）



プログラム

第1回 2月1日：自己紹介・このクラスの趣旨と進め方
これまでの子どもとの関わり。

第2回 2月8日：自分を解放しよう
親への抑圧。あなたの親はどんな親だった？

第3回 2月15日：楽をして、楽しんで暮らそう
制度のこと。協力者との関係は？
しょうがいを持っている人は今どんな風に暮らしているの？

第4回 2月22日：子どもの自立・親の自立
より助け合う関係をつくるには・・・

※プログラムの内容は、変更になることもあります。

●講師紹介

・リーダー：殿村 久子

現在、CIL くにたち援助為センターでピア・カウンセラーとして働いている。
他のセンターで親サポートプログラムを行っていて、今は親サポートプログラムを終了した人達で行うオンゴーイングに参加している。
私生活では、自立生活をしながら、娘1人と猫3匹と暮らしている。

・アシスタント：小島 馨

3児の母。真ん中の娘がダウン症で22歳の今、町田市の「スワンカフェ&ベーカリー」1号店で働いている。
その子が4歳の時に親サポートプログラムを受講し、その後サポーターとして親サポートプログラムに関わり、アシスタントをしている。